新型コロナウイルス感染症対策について

校長 中野英康

1学期の学校行事について(延期・変更・中止等)

新型コロナウイルス感染症対策のため、1学期の学校行事を次のように変更します。

- 4/24(金) 学習参観・学年懇談会・PTA 総会・歓送迎会 **⇒中止**
- 5/23 (土) チャレンジ大運動会 ⇒9/26 (土) に延期
- 5/25 (月) 振替休業日 ⇒授業日
- 6/17 (水) 18 (木) 6年修学旅行 ⇒11/19 (木) 20 (金) に延期
- 6/25 (木) 26 (金) 5 年宿泊体験活動 ⇒9/10 (木) 11 (金) に延期

なお、近日中に「年間行事予定表」を配布します。4月~6月の行事の中で、多人数が集まる活動は原則変更となります。7月以降については、実施の方向で考えていますが、今後の感染状況次第で変更もあります。ご了承ください。

「学校再開ガイドライン」に沿った対応

4月1日に文科省から「学校再開ガイドライン」の改訂版が出ました。学校の教育活動は、このガイドラインに沿って対応しています。

- ①3密(密閉・密集・密接)が同時に重ならないようにする。
- ②登校後の健康観察の徹底(検温チェック、健康状態チェック)。
- ③手洗いの徹底。
- ④マスク着用。
- ⑤換気の徹底。



これら5つの対応を学校は取らなければいけないのですが、正直言ってこれら5項目を「完璧」に行うのは至難の業です。教室に全員の子どもが入れば、適切な距離(ソーシャル・ディスタンス)を保つことはできません。また、音楽や理科、図工、家庭などの授業では、いくら注意を払っても密接状態になってしまう場面が生まれます。休み時間や給食前に手を洗わせれば、手洗い場はすぐに密接状態になります。

実際に、学校を再開させると、問題点がたくさん見つかります。そして、これらの問題点をできるだけつくらないように工夫はしているのですが、総て完璧に取り除くことはできません。しかし、完璧な対応はできなくとも、子どもに気付かせ、適切な行動ができるように指導することはできます。

「小刻みな換気」「丁寧な手洗い」「人が集まるときはマスク着用」、この三つを繰り返し指導することで、子どもの行動に変化が生まれます。掃除が終わった後や休憩時間後、丁寧に手を洗っている子どもが増えています。20分休みに窓を開ける子どももいます。給食後すぐにマスクを着ける子どももいます。

感染防止につながる行動、自分の命を守る行動ができる子どもが増えているのです。引き続き、 粘り強く指導を続けていきます